唐津市立高島小学校学校だより　No１５

学校教育目標

「未来をひらく」チーム高島



令和８年１１月１０日　校長　目野明弘

未来をひらく基礎力

【やさしく】「よさ」と「違い」を認め合う　【かしこく】自分なりに考え「納得」　【たくましく】「やってみよう」「もっとこうしたい」挑戦

１１月となり、過ごしやすい季節となりました。しかし、朝は１０℃くらいまで気温が下がる日がでてきました。これから寒くなり、インフルエンザもでてくる時期です。体調に気を付けてほしいと思います。高島小学校では１１月１４日（土）文化祭に向けて練習・準備を進めており、子どもたちの活動する声が響いています。

文化祭練習・準備

今週土曜日の文化祭に向けて、練習を進めています。各学年の発表や全校での劇「野崎綱吉ものがたり」、「ソーラン節」などで、練習・準備を行っています。当日が近づき、だんだんと練習にも熱が入ってきました。劇では、宝当音頭を地域のみわこさんとまりこさんをお招きし、学びました。これから最後の仕上げになります。練習・準備の中にも、子どもたちのたくさんのがんばりと粘り強い取り組み、前向きな取り組みが見られています。

天気予報では１４日（土）はくもり・あめ予報ですが、風は弱く、船の心配はなさそうです。当日の子どもたちのがんばりを見守っていただけると幸いです。



全校レク「王様　ドッヂボール」



１０月１５日の昼休みに、４・５年生の提案で全校レク「王様ドッヂボール」を行いました。２チーム分かれて、それぞれのチームで話し合い、相手には秘密に王様をきめて行いました。（相手の王様にボールを当てると勝ちです。）誰が王様かを考えながら、ドッヂボールを楽しみました。

４・５年生のみなさん、ありがとうございました。

ローゼルの活用 総合的な学習の時間

10月30日（金）の 5･6 時間目に久裕さんを講師にお招きし、ローゼルの活用（ローゼルで染めたダイコンのつけものづくり）を行いました。大根をイチョウ切りなどにし、その後、ローゼルを煮込んで色を抽出し、それを使って大根を染めました。子どもたちはいきいきと取り組み、包丁で手を切らないように気を付けてダイコンをきり、赤紫色にそまった漬物をつくっていました。

（ローゼルはハイビスカスのなかまで、今回のローゼルのような天然色素で染めることなど、最近では珍しいものになっているそうです。）







ふれあい読書 11.6

11 月 6 日（金）の中休みに、いすずさんを講師にお招きし、ふれあい読書（絵本の読み聞かせ）を行いました。本は、「手ぶくろを買いに」（新美南吉）です。



（雪の降った朝、外で遊んで手を冷たくした子狐を見かねた母さん狐は、町へ行って毛糸の手袋を買ってやろうと考え、子狐が町へ手袋を買いに行くお話です。人間は怖いものと思っていた母狐ですが、「狐だということを分かりながらも手袋を売ってくれた」という子狐の言葉で、それまで抱いていた人間の印象が少し変わり物語が終わります。）

寒い時期のお話ですが、心がなんだか温かくなるお話でした。

10 月に宝当音頭やローゼルの学習、本の読み聞かせに、高島（地域）のみわこさん、まりこさん、ひさひろさん、いすずさんに来校していただきました。感謝申し上げます。